



行動する国民との具体的共同をすすめ、憲法がいきる地域と自治体をつくらう！

大阪自治労連第25回定期大会

9月7・8日、大阪自治労連第25回定期大会が開催されました。大会には府職労から15名の代議員と傍聴者に参加し、3名が発言しました(要旨を別掲)。

大会の冒頭、あいさつを行った前田仁美委員長は「厳しい攻撃に立ち向かい、憲法と民主主義、地方自治・公共性の維持・発展、住民と自治体労働者のくらしと権利を守り拡充させるために大奮闘した1年」と振り返り、「引き続き、憲法をいかに、働くルールの確立と雇用と社会保障を中心とする日本をめざして、共同の拡大にむけて奮闘しよう」と呼びかけました。

大会では、42名が討論に参加し、3・11東日本大震災を教訓とし、命を守る国や自治体の責任と役割を發揮するための取り組みである「防災まちづくり運動」の実践報告、あらためて職場に目を向け、自らの仕事をめざす取り組み、福祉・保育・地域医療を守るための宣言が大会代議員の共感を広げました。

代議員の発言要旨

住民の生存権にかかわる地域医療を守ろう

今年度より取り組んでいる

る毎月1回の府職労講座は、新しい役員の眼を開く貴重な機会となっている。すべての役員が学習活動の意義をつかめるよう引き続き、継続して取り組みを強めたい。

府市統合本部は、府立5病院と市立3病院の経営統合と非公務員化、住吉市民病院の廃止・府立急性期総合医療センターへの統合を明らかにした。住吉市民病院を充実させる会に参加し、現地建替え署名や町会や地元議員・医師会への申し入れなど取り組んでいる。身近な地域医療は住民の生存権にかかわる問題。いのちと暮らしをまもるたたかいを住民共同で進める決意。



田岡 康秀さん (病院労組書記長)

職員基本条例が施行され、府職労では、その実行を許さないために、職場から反撃しよう、「職場から仕事を直すアンケート」を取り組んでいる。総務農林支部では、800名の職員と対話、その半数の400名に回答してもらい、職員の府職労への期待をあらためて認識できた。引き続き、日常的な本庁二ユースの配付や対話を重視



川津 匠さん (総務農林支部書記長)

民主的で働きやすい本庁職場を

職員基本条例が施行され、府職労では、その実行を許さないために、職場から反撃しよう、「職場から仕事を直すアンケート」を取り組んでいる。総務農林支部では、800名の職員と対話、その半数の400名に回答してもらい、職員の府職労への期待をあらためて認識できた。引き続き、日常的な本庁二ユースの配付や対話を重視



小松 康則さん (府職労本部書記長)

この間の自治体版構造改革は、自治体労働者が悪政の推進者とならざるを得ない状況を作り出している。また、一方で、非正規労働者が急増し、どんなにがんばって働いても、まともに暮らせないという状況が広がっている。

橋下維新の会は執拗に私たちへの攻撃を強めている。その最大の狙いは、住民と自治体労働者の分断だ。貧困と格差が広がり、あたりまえの仕事や生活すら奪われようとしている。今こそ、自治体労働組合の出番。大阪自治労連が組織を築いて、職場から仕事を直す。進め方をもう一度総点検すると同時に、誰もが安心して働き生活できる社会の実現をめざそう。そして、「憲法がいきる地域と自治体」をつくるため奮闘しよう。

55名が参加しました。集会ではJAL不当解雇原告団に限らず、ダイキン工業の偽装請負や非正規切りとたたかう労働者や学童保育運動をしてる保護者、大阪市「思想調査」とたたかう職員、劣悪な労働条件に置かれてる青年などがりー形式で訴え、たたかいたたたかいを結ぶ感動的な集会となりました。

また、日本航空は「経営破たん」を理由に労働者の首切りを行いながら、その一方で、大量の新規採用を行っている実



JALの不当解雇許さない 憲法違反の「首切り」は許さない 支援集会に900名以上

8月31日、「JAL不当解雇撤回！怒るみんなの大集会」がエルシアターで開催されました。900名以上が参加し、立ち見も出るほど大きな熱気に包まれた集会となりました。府職労からは

態や「未公開株」を国や財界に分配し、ボロ儲けしている実態なども告発されました。

実行委員会代表のあいさつを行った梅田章二弁護士は「憲法28条(労働基本権)は、生存権や社会保障権、教育権を守るためにあるんだ」と強調し、みんなで声をあげ、たたかいに勝利しよう！と呼びかけました。

府職労は「民間でも公務でも一人の首切りも許さない」立場で、引き続き、支援の取り組みを行います。

大阪府関係職員労働組合 役員選挙

9月27日(木)投票が行われる役員選挙で、つぎのとおり立候補の届出がありました。いずれの役職も定数内の立候補なので、信任投票となります。

本部(補充)

役職名	届出順	氏名	所属	組合歴
会計(定数1名)	1	峰松 泰	教委支部教育振興分会 小中学校班	現 本部執行委員
執行委員(定数1名)	1	竹中 道子	府税支部 泉北分会	現 現 現 自治労連女性部書記長 大阪自治労連執行委員 大阪自治労連婦人部副部長

青年部(大阪府関係職員労働組合)

役職名	届出順	氏名	所属	組合歴
部長(定数1名)	1	中森 貴大※	総務農林支部 財産活用分会	
副部長(定数2名以内)	1	中曾根万紀子※	保健所支部 四條畷分会	現 分会青年部長
	2	川西 領治	呼吸器・アレルギーセンター支部 2A分会	現 支部青年部長
書記長(定数1名)	1	森藤 祐史	総合医療センター支部 臨床工学分会	現 支部執行委員

※は大阪府職員労働組合青年部役員にも立候補しています。

青年部(大阪府職員労働組合)

役職名	届出順	氏名	所属	組合歴
書記長(定数1名)	1	荒木 大地	土建支部 河川分会	現 本部青年部書記長

女性部

役職名	届出順	氏名	所属	組合歴
部長(定数1名)	1	森 かすみ	保健所支部 池田分会	現 本部女性部長
副部長(定数3名以内)	1	田中しのぶ	健康福祉支部 障がい者センター分会	現 本部女性部副部長
	2	福田佐代美	土木現場支部 西大阪治水分会	現 本部女性部副部長
	3	菊本 浩子	総合医療センター支部 外来分会	現 本部女性部副部長
書記長(定数1名)	1	中野千恵美	保健所支部 八尾分会	現 本部女性部書記長

現業評議会(大阪府職員労働組合)

役職名	届出順	氏名	所属	組合歴
議長(定数1名)	1	小池 正夫	府税支部 泉南府税分会	現 現業評議会議長
副議長(定数1名)	1	田守 隆一	保健所支部 泉佐野分会	現 現業評議会副議長 支部執行委員